



つがる市議会だより

9月定例会

内容をお伝えします

第50号 平成28年11月発行

定例会の概要 ……………	2	予算・決算特別委員会の概要 ……	9～10
27年度決算の状況 ……………	3	議会改革レポート ……………	11
一般質問 ……………	4～8	「クールつがる」・議会の動き ……	12
農業活性化特別委員会レポート ……	8		

— 4Hクラブ (木造地区農村青少年クラブ連絡協議会) のみなさん —

約半数が独身 恋人募集中です



4Hクラブの主な活動目的は「仲間づくり」と「情報交換」。月1回ペースの機関誌発行や研修の企画、産直市への出店準備など、農作業後に集まり活動しています。悩みや課題解決のヒントを得たり、将来の夢を語り合うことのできる場でもあります。

つがる市議会9月定例会

会期16日間 9月5日～9月20日

【今定例会の議案】 市長提出議案・・・11件

(28年度各会計補正予算案3件・27年度各会計決算案6件 ほか条例案2件)

※各議案を、原案のとおり可決・認定しました。

全ての議案名は市のホームページをご覧くださいか、議会事務局へお問い合わせください。

議案の中からピックアップし、その要旨をお伝えします。今回は、予算・決算特別委員会で審議された事項の中から、消防署の再編についてと、経済部の事業についての項目を取り上げ、質疑応答の要旨を掲載します。

議案第67号

平成28年度

つがる市一般会計補正予算(第3号)

問

消防署の再編について、数年来検討しているようだがなかなか進展が見られない。現状についての説明を求めます。

答

現在ある分署の再編、併せて、消防分団の再編についても検討しており、地域住民の感情、また、その財産と生命を守るという観点からも、慎重な審議になっている。各地域の代表である議員の皆さんを含めた、再編検討委員会の委員が、地域住民にきちんと説明できるようにしっかりとした答申とするために時間を要している。年度内には結論を出せると考えている。

問

「未来を変える元気事業費補助金」を活用している事業の内容は。

答

次の5事業となる。

①テーマパークとのつながりを生かした地域が輝くための魅力向上事業(道の駅はじめサービス業の従業員等がテーマパークにおいて、おもてなしの研修をするもの) ②つがる市春まつり(旧 亀ヶ岡さくらまつり) ③新規就農支援事業 ④移住者マイホーム応援事業 ⑤子育て・若年夫婦世帯移住応援事業

問

5事業のひとつ、つがる市春まつりは、予算を増やしてもっと内外にPRしていくべきと考える。あれだけのすばらしい桜を十分に活かし、観光収入増加へ結びつける努力をしてはどうか。

答

まつりの名称を春まつりに変え、今年度から桜のライトアップも始めた。今後も集客に向け努力していく。



平成27年度一般会計決算の状況

※1万円未満四捨五入

収入	240億1,798万円
支出	234億5,979万円
繰越金（翌年度へ繰り越したお金）	5,676万円
実質収支（残ったお金）	5億143万円

9月定例会では平成27年度各会計の歳入歳出決算について、全議員による予算・決算特別委員会で審査し、いずれも認定すべきものと決定しました。

平成二十七年各会計決算を認定

平成27年度の主な事業

- 総合健診センター建設費（建設用地購入等） 1億1,092万円
- 地域住宅支援事業（桜木団地建替え） 6億7,553万円
- 車力地区統合小学校建設費 5億5,525万円
- 森田小学校大規模改造工事 2億6,928万円
- 共通商品券発行支援事業補助金 4,680万円

一般会計 市民一人あたりの支出 **687,950円** ※小数点以下四捨五入

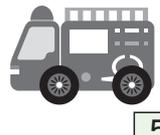
人口 34,101人（平成28年3月末現在 外国人を含む）で単純に算出したものです。

平成27年度一般会計予算はこのように使われました。

平成27年度一般会計決算額を市民一人あたりでみた場合、市民の皆さんが負担した市税（市民税・固定資産税など）は68,562円で、市民の皆さんのために使われた予算は687,950円になりました。この差額は、地方交付税はじめ国・県支出金などで賄われています。

各項目を一人あたりの支出に換算すると

※パーセンテージについては端数調整しています

福祉・社会保障のために 199,815円  29%	教育などのために 78,254円  11%	道路などの整備に 66,181円  9%	保健や環境衛生などに 53,058円  8%	消防・防災対策などに 32,378円  5%
農業・商工・観光振興などに 59,762円  9%	議会運営のために 6,168円  1%	その他のサービスなどに 55,043円  8%	基金（預金）積み立てに 34,421円  5%	公債費（借入金の返済）に 102,871円  15%

平成27年度特別会計決算の状況

※端数調整しています

区分	収入	支出	繰越金	実質収支
農業集落排水事業	6億2,147万円	6億2,042万円	0	105万円
公共下水道事業	6億3,613万円	6億3,213万円	286万円	114万円
国民健康保険	63億2,434万円	61億3,652万円	0	1億8,782万円
後期高齢者医療	6億6,030万円	6億5,451万円	0	579万円
介護保険	43億6,254万円	43億5,878万円	0	376万円

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



成田 克子
芳政会

●初の結婚支援事業の総括は
●より充実した図書館に

問 本市初の結婚支援事業「農婚in Tsugaru」が、ホタル観賞会やメロン収穫などのメニューで盛会裏に終了しようだが成果は。また、今後も継続するための課題は。

答 参加者は、市内男性が12名、女性3名、市外4名、県外2名の計9名でした。イベントは盛会でしたが、カップル誕生には至らず残念です。今後は参加者確保のため、無理なく参加できる日程や内容の工夫、周知方法の検討が必要と考えます。また、カップル成立のため検証を重ねてまいります。なお、出会いイベント実行委員による2回目のイベントは、男性参加者を農業以外の方も対象として、11月に予定しております。また、魅力アップセミナーの開催も考えております。

問 つがる市立図書館で導入した雑誌コーナー制度に申請している個人、企業が少なくないようだが、雑誌コーナーの充実のためにも、広報で再募集したり、企業のPRとしてもあつてなく社会貢献のひとつでもあることを理解いただくため、商工会や建設協会を訪ねるなどしてはどうか。

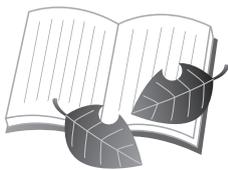
答 PR不足は感じております。地元企業等へのPRに一層努力してまいります。

問 書籍保護のためにも、図書館名を印字した貸し出し袋を用意してはどうか。

答 開館時は財源的な視点から図書館記念に配布したバックの利用者も少ない状況であり、さしあたってはマイバックの利用をお願いしたいと考えます。今後、図書館の満足度調査も実施しますので、それらの意見を踏まえ、よりよい方向でやっていきたいと思っております。

問 図書館は連日多くの来館者で賑わっており喜ばしい。館長としての教育長の思いをお聞かせ願う。

答 絵本コーナーなど、親子が和やかに活用し、高校生が連日勉強に訪れるなど予想以上の光景です。明るく入りやすいという声も多く聞かれます。今後も市民の皆様のを借りながら新しい姿の図書館と一緒に作っていかねばと思っております。



長谷川 榮子
無所属

●より緊張感を持った選挙事務の遂行を
●農産物直売所駐車場の拡張を

問 7月に行われた参議院選挙の投票率は。

答 当日の投票率は有権者数2万9740名に対し、投票者数1万6687名で56.11%でした。期日前投票は市内5カ所の投票所において6958名が投票し、23.40%の投票率でした。

問 イオンモールの期日前投票所設置の結果と、今後も設置する考えがあるかを伺いたい。

答 今回が初めての設置でしたが利用者が多く、全ての期日前投票所の投票者の52.9%が利用しております。結果が表すとおり、投票しやすい環境であることから、投票率のアップにも有効であることから、国政選挙、地方選挙に関わらず今後も設置していきたいと考えております。

問 選挙は1票差で当落が決定することもあり、事務的なミスにより無効票が発生することがあつてはならない。7月の選挙で生じた投票用紙交付ミスの経緯は。

答 まずは今回のミスについて深くお詫び申し上げます。本件は、第17投票区で投票開始の7時から9時の間に、12名に対し、選挙区と比例代表区の投票用紙を取り違えて交

付したものです。発覚後、事実確認し委員会を開いて、県選挙管理委員会に報告するとともに、当日中に委員長、事務局長が12名の方の自宅に伺い、説明と謝罪をさせていただきました。

問 人口に対して過大な投票所数で職員も配置にも難儀するといった問題が、ミスを招く原因でもあるのではないかと。投票所再編などの考えはないか。

答 再編に向けて昨年、調査を始めております。投票所数が類似規模の自治体同様の30カ所未満になるよう考えていきたいと思っております。

問 つがる市農産物直売所の駐車場が狭く大型車が入りにくい。売上をアップさせ友の会員の所得向上のためにも拡張を計画してはどうか。

答 休日やお盆時期に手狭になっていくため、繁忙期の誘導員の配置などを指定管理者に指導するほか、利用状況を調査し、拡張を検討していきたいと思っております。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



成田 博
五和会

● 市立図書館に旧町村の資料を
● 主な施設建設の動きは

問 図書館の利用状況は。また、合併前の旧町村の歴史資料を置いてはどうか。

答 利用者は、8月31日迄で6万9010人、貸出数は約2万冊で図書カードの発行数が3500枚となっております。郷土資料については、各地区の郷土史家が協力を申し出ており、現在整理を進めている状況です。

問 今後建設予定の施設と事業費は。

答 継続事業では、公営住宅(桜木団地)建設事業、約48億9000万円。車力統合小学校同、20億6600万円。総合健診センター同、約7億2500万円。一般廃棄物最終処分場同、31億6400万円。平成29年度以降の予定として、消防分庁舎同、約6億7000万円。総合体育館同、約39億円。縄文ミュージアム同、約12億9800万円等が計画されております。(全て概算の総額)

問 一般廃棄物処分場については、現在の3カ所を集約する計画としますが、民生安定事業等を活用し、車力地区へも建設してはどうか。場所について調査に入ったところであり、状況を確認しながら、

今年度中には選定したいと考えております。

問 消防署統合については、どのような再編を考えているのか。

答 1本部2署体制という内容で、消防署統合策定委員会に諮問されましたが、審議会では、2署体制では救急時に不安がある、分遣所が必要との意見もあり検討中です。

問 基金も豊富にある。一般財源を使い予定の事業を開始できないか。

答 各事業は補助金及び起債等を見込んだ計画です。基金は今後の交付税減額への備えであり、事業計画通りに進めていくことが安定した財政運営上必要と考えております。また、財政的なバランスをとりながら事業実施すべきと考えます。

問 スポーツ振興のため、世界大会経験者を、指導者として期間限定でも雇用するなどの考えはないか。各分野の方々の知恵も借りて前向きに考えていきたいと思っております。



松橋 勝利
無所属

● 閉校予定の小学校の活用を
● 指定管理者の指導を充実させ指定管理のメリットを最大限に活かすべき

問 閉校予定の富範、車力、牛瀧小学校について、今後の利用計画をどのように考えているか。

答 富範小学校は耐震性不備の指摘を受けております。また、車力小学校は築39年、牛瀧小学校は34年経過し老朽化しており、活用には、補修、修繕が必要です。これらのこともあって、今のところ利用計画は出されておりません。今後、地域の実情も考慮し、策定中の公共施設総合管理計画を通じて全庁的な議論のもとで検討してまいりたいと思っております。

問 富範小学校の体育館で、清水を利用し水耕栽培などを実施すれば、地域の高齢者の生きがいづくりにもなると考えるがどうか。

答 教育施設を農業施設に、農業施設を教育施設、生涯学習施設にと様々な方向性を協議してまいりたいと思っております。次なる産業を模索していく時期が来ることを見据え、総合的な管理計画を作りたいと考えています。

問 指定管理者がすばやく修繕対応をしたり、管理施設を巡回することは義務と考えるが、励行されているか疑問に感じる施設もある。指

定管理団体に任せきりになってはいないか。苦情対応も含め管理者にどのような指導をしているのか。

答 利用者の声を可能な限り反映して適正運営を行っているか確認指導しております。指定管理者に任せるところは大きいですが、行政は管理者を管理する立場であり、苦情など利用者の声を聞くためにも現地に足を運ぶべきと考えます。今一度手エック体制を見直したいと思っております。

問 温泉などの修繕への対応はどうか。

答 温泉施設は最も市民に身近な施設であり、サービス提供が滞らないよう、指定管理者には注意、指導を行ってきており一定の改善はされていると認識しております。軽微な修繕について、以前は管理者側の対応としておりましたが、負担が大きくなっていたことから、軽微なもの積み重ねによる修繕も行政側で行うことになり、即座に対応するよう管理者とも打ち合わせております。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



佐々木敬藏
芳政会

● 学校給食費無料化の検討を
● 県道再賀・木造バイパス線の早期完成を

問 つがる市の人口減少が著しく、少子化が進んでいる。保護者の経済的な不安を軽減し子育て環境を整えることが、少子化対策となるのではないかと考えることから、学校給食費の無料化を提案する。

答 当市では子どもの医療費の無料化、保育料の軽減などや低所得家庭に対して給食費、学用品費などの援助をする就学援助制度を設け保護者負担を軽減しております。加速する少子化、子どもの貧困などへの対策は急務であり、保護者の負担軽減、地域社会全体で子育てを支える方策として給食費の無料化は意義深いと考えます。しかし、実施にあたっては相当の財政負担を伴うことから、財源確保や実施方法など関係機関と検討したいと思えます。

問 無料化した場合の財政負担額、約1億2600万円の財源としてXバンドリーダーの再編交付金を活用できないか。また、基金なども活用できるのでは。財政的に困難ならば補助率50%で対応できないか。

答 本年度で終了の再編交付金については、今のところ新たな交付金に対する通知がなく、仮に交付金になっても対象事業になるか疑問であり、防衛局との協議が必要と思われる。

ます。基金も特定目的基金を含めての100億であり、使い道が決まっています。財政調整基金は事業を選ばずに使えますが、これも将来に備えての積み立てです。50%補助で対応するとしても、必ず将来の財政状況を悪化させる要因になってくると思われまます。今後、国、県の補助金の状況を注視しながら各種計画との整合性、優先性、必要性を重点に協議する必要があります。

問 県道再賀・木造バイパスは20年前から工事が施行され、用地買収も4～5年前に完了しているが、中断された工事が進んでいない。現在の進捗状況と完成予定の見通しは。

答 進捗率は平成27年度末で約70%となっておりまます。県の単独事業で行ってきまましたが26年度から社会資本整備総合交付金事業の採択となったことから、今後はより進捗するものと考えまます。ただ、工事区間が軟弱地盤で特殊地盤改良工法を施行していること、また、県も市町村同様、補助金が要望通りにつかない現状であることから完成時期については特定できない状況です。



伊藤 良二
無所属

● 市立図書館の閉館時刻の延長を
● 旧木造中央公民館講堂の解体時期は

問 受験勉強の中高生や資格試験のための勉強をする人たちの手助けとして、市立図書館の閉館時間を現在の午後8時から9時に延長できないか。

答 今回の質問を受けデータ取りをしたところ、入館者のピークは午後2時から3時までで973人、午後6時から7時から8時までの入館者は289人で4.0%でした。今後行われる満足度調査等の意見を参考に、利用状況も確認しながら閉館時間を検討してまいりたいと思えます。

問 国体もらんで、総合体育館を5年以内に建設する考えはないか。

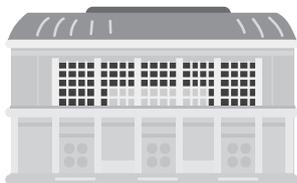
答 平成37年度に本県で開催予定である国民体育大会の競技種目をぜひ誘致したく、そのためにも体育館の建設は必要と考えております。建設にあたっては用地の確保が大きな問題です。駐車場を含め、規模に見合った面積確保のために、農用地区域、都市計画区域などの規制に係る担当部局と教育委員会との協議を踏まえ検討してまいりたいと思えます。

問 旧木造中央公民館講堂はいつごろ解体するのか。

答 現段階では移築のための設計まで至っておりません。ただ、災害等による倒壊を防ぐため、手続きが完了し次第、解体工事に着手したいと考えております。

問 相撲クラブ指導中の体罰により市も賠償請求されている民事裁判のその後の状況は。

答 これまで6回の口頭弁論が行われ、双方の主張及び裁判長が指示する事項について、調査あるいは確認をし、書類を提出してきたところでは、具体的な内容については、公判中ですので答弁を差し控えています。市としての主張はありますが、原告がまだ小学生であり、早期の解決を期待しております。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



齊藤 無所属
波 藤 無所属

● 今後の選挙業務を考える
● もみ殻の有効利用を検討すべき

問 先の参議院通常選挙における18歳及び19歳の有権者の投票率は、

答 18歳の有権者数314名中、期日前と不在者投票が69名で21.97%、当日投票は68名で20.66%でした。19歳の有権者数271名中、期日前と不在者投票が57名で21.03%、当日投票が48名で17.71%となっております。

問 投票日当日に市内在住の有権者なら誰でも投票できる「共通投票所」をイオンモールつがる柏に設置する考えはないか。

答 共通投票所は原則としてすべての投票所をインターネットでつなぐことになっており、機器の準備とシステム構築が必要です。導入には約2400万円の経費が必要となることから財政局と協議が必要と考えます。

問 投票率の低い投票所にも一定の人員配置が必要となることから、費用対効果が低い投票所は、近隣の投票所と統合する検討も必要と思うが再編の考えはあるか。

答 期日前投票者数が伸びてきていること、また、人員や予算的な問題も生じてきていることから選挙管理委員会で協議し、縮小していき

たい考えです。

問 もみ殻を堆肥化したり熱エネルギー源として活用し、環境にやさしい循環型の農業生産体系をつくるブランドの「売り」にしてはどうかと考える。各所から排出されるもみ殻は、どのように処理されているのか。

答 各JAのカントリーエレベーター及びライスセンターでは、畜産業者等に提供しており、一部施設においては堆肥化も行っております。出荷団体の精米施設でも、JA同様

に有効活用しております。各農家には稲垣地区もみ殻貯留庫及び屏風山野菜振興会へ搬入して、牛舎敷料への活用並びに堆肥化など、有効活用するよう働きかけております。

問 カントリーで発生したもみ殻をボイラーの燃料にしてもみ殻を乾燥させる先進例などのように、もみ殻をエネルギー利用すれば、経済面や資源循環の考え方も成り立つと思うが、見解を伺いたい。

答 市では、循環型農業も目指していますので、もみ殻の熱利用について今後関係機関と協議しながら検討していきたいと思えます。

問 農地中間管理機構による市内農地の貸し借りはどの程度になっているか。また、それにより農地の集積は進んでいるか。

答 平成28年8月末における農業委員会による貸借の総数が2694件。面積は、2958畝で、このうち中間管理機構によるものは71件、83畝、2.81%となっております。集積は進んでいませんが、要因としては、既に農業委員会による集積が進んでいるためと考えます。

問 農地中間管理機構への届け出等と実際の貸借についての窓口が分かれていることも、利用率が低い一因なのではないか。

答 窓口の一本化については、今後関係部局で協議してまいりたいと思えます。

問 農家の所得向上には規模拡大が必要になっていくと思われる。個々の農家では無理があり、関係機関の連携強化、法人化、規模拡大をリードできる人材がますます必要となるが市の考えはどうか。

答 地域の農地は地域で守っていくべきであり、リーダー養成については今後も努力していきたい考えです。



佐々木 直光
五和会

● 農業行政を問う
● 総合体育館の早期建設を

問 苗代団地における耕作放棄地が目立つ。視点を変え、所有者の同意を得ながら所有権を移す、あるいは賃貸借をしながら苗代区画を大きくし、あらためて売買や賃貸借をするといったことが必要かと思うがどうか。

答 苗代団地における大区画化等の基盤整備については、多数に及ぶ権利関係や、工事費にかかわる受益者負担など課題が多いものと考えます。今後、県や改良区など関係機関と協議しながら、よりよい事業を見出していききたいと思えます。

問 スポーツ振興の意味でも、また、天候を気にせず大きなイベントを実施できることや予想外の災害への対策としても、早急に総合体育館を建設すべきと考えるがどうか。

答 建設に必要な面積を確保するため、農用地区域、都市計画区域などの規制に係る担当部局と教育委員会との協議結果を踏まえて検討し、条件が整い次第なるべく早く進めたいと考えます。

問 農家の所得向上には規模拡大が必要になっていくと思われる。個々の農家では無理があり、関係機関の連携強化、法人化、規模拡大をリードできる人材がますます必要となるが市の考えはどうか。

答 地域の農地は地域で守っていくべきであり、リーダー養成については今後も努力していきたい考えです。

問 農地中間管理機構による市内農地の貸し借りはどの程度になっているか。また、それにより農地の集積は進んでいるか。

答 平成28年8月末における農業委員会による貸借の総数が2694件。面積は、2958畝で、このうち中間管理機構によるものは71件、83畝、2.81%となっております。集積は進んでいませんが、要因としては、既に農業委員会による集積が進んでいるためと考えます。

問 農地中間管理機構への届け出等と実際の貸借についての窓口が分かれていることも、利用率が低い一因なのではないか。

答 窓口の一本化については、今後関係部局で協議してまいりたいと思えます。

問 農家の所得向上には規模拡大が必要になっていくと思われる。個々の農家では無理があり、関係機関の連携強化、法人化、規模拡大をリードできる人材がますます必要となるが市の考えはどうか。

答 地域の農地は地域で守っていくべきであり、リーダー養成については今後も努力していきたい考えです。



一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



三上 洋
芳政会

● 市の財政・教育環境を問う
● 次期市長選挙出馬の意向は

問 市の財政運営における将来負担比率の状況はどのようになっていくか。

答 平成27年度における将来負担比率は124.3%となっており、前年度から9ポイント改善されておりますが、県内10市を比較した場合、まだ高い状況にあり、さらなる改善を要する段階です。

問 教育投資の効果のひとつである学習面の実績はどのような状況か。

答 全国学力・学習状況調査において、小学校が全国平均を上回り、全国上位県の平均とほぼ同程度でした。中学校は全国平均とほぼ同程度でした。県の学習状況調査では、小学校4教科総合の平均正答率が県内16地域のトップでした。中学校は5教科総合の平均正答率が県平均とほぼ同程度で、県内16地区中8位でした。(すべて平成27年度の数值)今後も学習意欲の向上、学習習慣の確立などさまざまな角度から学力向上を図っていききたいと考えております。

問 いじめや不登校の状況はどうか。

答 市内小中学校でのいじめの認知件数は、平成25年度168件、

26年度162件、27年度141件という状況です。現在のところ、「いじめ重大事態」に該当するケースは発生しておりません。認知件数が多いのは、平成26年度に、つがる市いじめ防止基本方針を策定し、早期発見、早期対応の取り組みを学校全体で組織的に行い、積極的に認知している結果と言えます。一方、不登校児童数は、平成25年度14人、26年度27年度はともに15人という状況です。教育相談室及び適応指導教室を開設し、不登校児童生徒及び保護者等に対する相談や支援活動を行うことで再登校が図られるよう取り組んでいるところです。

問 あと5カ月余りに迫った市長選挙に出馬の意向はあるのか。

答 前回の選挙で掲げ、実現できていない公約もあり、出馬を考えておりません。財源を確保しながら、農家の所得向上や企業誘致などにも力を入れていききたいと考えております。



つがる市議会農業活性化特別委員会が市長に提言!

議会農業活性化特別委員会は、当市の基幹産業である農業の活性化の道を探るために昨年3月に設置され、持続可能な農業経営実現にむけ、その課題について調査研究を続けてまいりました。これまでの検討結果をまとめ、去る10月13日、市長に提言書として提出しました。

※提言書は、つがる市ホームページ内の、市議会ホームページ「農業活性化特別委員会」ボタンをクリックするとご覧いただけます。



委員長から市長へ提言書を手渡す

ひとロメモ ※将来負担比率とは

(上記、三上 洋議員の一般質問1問目で使用)

地方公共団体の一般会計の借入金(地方債)や将来支払うことになる可能性のある負担等の、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

要望活動レポート

防衛省へ要望活動

平成28年8月3日・4日の両日、佐々木慶和議長、伊藤良二副議長と山本清秋基地対策特別委員長、高橋作藏副委員長は、市長とともに東北防衛局及び防衛省への要望活動を実施しました。今回は、本年度で交付期限が終了する米陸軍再編交付金の充実と交付期限の延長並びに市民生活に多大な影響を与えかねない事柄に対する迅速な情報提供と意見聴取の実施について要望しました。



東北防衛局



防衛省

予算・決算特別委員会

二十八年度補正予算と二十七年度決算の審査状況をお伝えします



委員長
田中 透

今定例会の予算・決算特別委員会では、28年度の各会計補正予算及び27年度の各会計歳入歳出決算について審査しました。主な質問及び答弁は次のとおりです。

議案第67号

平成28年度つがる市一般会計補正予算（第3号）

問 佐藤 孝志 委員

産地パワーアップ事業補助金については、ハード

ルが高く取り組みにくいと聞か、事業内容と該当した団体数は。

答 TPP対策として産地の高収益化に向けた取り組みを支援するもの。要件として、産地を形成し産地ごとに構成員全員が生産コストの10%削減、または販売額の10%以上増加の目標を達成する必要がある。

全て機械のリース事業で14団体が該当し、水稻直播に関する機械6人、ネギ収穫機等3人、りんごのスピードスプレーヤーが共防団体4団体、1個人となっている。

問 佐々木 敬藏 委員
防雪柵設置工事が計上

されているが、設置の年次計画を組んでいるものか。

答 地吹雪の多い本市では優先順位をつけにくい。ため、地区からの要望が出された時点で現地調査を行い、交通に支障をきたす状況が見られるようであれば速やかに工事を実施したいと考えている。



議案第70号

平成27年度つがる市一般会計歳入歳出決算の認定を求めめるの件

問 成田 博 委員
物品の売り払い代金、土地、建物売り払い代金及び、ふるさと納税寄付金の内訳は。

答 物品の売り払いは旧稲垣西小学校のピアノで84万円。土地、建物売り払いは合計10件で1368万7916円。全て不動産鑑定及び固定資産税の評価額に基づいて価格を設定している。

ふるさと納税寄付金は1608万7000円で件数は835件となっている。

問 平川 豊 委員
ふるさと納税はどの方面からの申し込みが多いのか。また、今後も増加が予想されるのか。

答 東京都からが211件、神奈川県92件、大阪81件で、大都市からが多い傾向。返礼品を45種類に

充実させたことから今後も伸びると思われる。

問 木村 良博 委員
総合健診委託料約6550万円は対象人数を何人に想定したのか。早期発見で医療費をおさえるめにも受診率を上げる施策が大事になるが、実際の受診率はどれくらいか。

答 対象人数は性別によっても違うが、総数ではおおよそ1万5000人前後と捉えている。受診率については個々の検診（健診）により対象者も違うが、受診率の高い大腸がん検診について言えば43.4%、6000人強が受診しており、県内でも高い方となっている。

問 長谷川 榮子 委員
衛生費の備品、衣類リサイクルボックスについて、現在の設置場所は不便

だという声が多い。買い物ついでに持参し投入できるような利便性のある場所に設置できないか。

答 より利便性のある場所への設置を検討したい。

問 佐々木 直光委員
グリーンツーリズム

ネットワークに加入し負担金の支出もあるが、肝心の事業実施する例がないとのこと。ノウハウがわからないと農家も手を挙げづらい。担当課から啓発活動なリ指導なりをしてはどうか。

答 他の町村、団体等の事例を参考にし、ネットワークも活用しながら当市の可能性を検討していきたい。

問 齊藤 渡委員
学力向上対策事業補助金の具体的な事業内容は。

答 この事業では、知能検査を中学校1年生を対象に5校で、また、標準学力検査を小学校10校、中学校5校で行っている。結果を分析し、基礎・基本の定着状況を把握して学習指導法の工夫、改善につなげるために実施しているもの。

問 平川 豊委員
富岡簡易体育館工事費の再生可能エネルギー等導入工事約3000万円の内容は。

答 同体育館は避難所であり、電源確保のための設備を整備したものの（ソーラーシステムを導入するための事業費）夜間照明や非常時の電源となる。（炊飯器、携帯電話の充電等に使用）

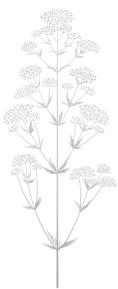
問 佐藤 孝志委員
スポーツ奨励補助金の行き先と補助率は。また、

県民駅伝選手育成強化事業の関連で向うが、市内小生の記録会を実施したり中学校の駅伝大会を復活させるなど選手強化の取り組みを考えられないか。

答 スポーツ奨励補助金は、県大会以上の大会に出場するための補助金。基本的には2分の1の補助としている。県民駅伝については、実施してきた選手強化事業が好成績につながっていることは確かだと思ふ。記録会等についても今後前向きに取り組んでいかなければならないと考える。

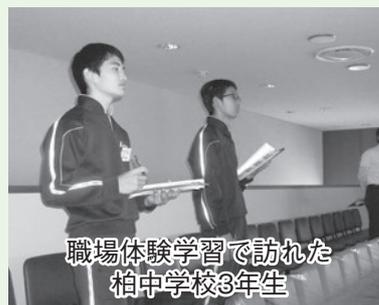
問 松橋 勝利委員
国民健康保険税に限らず、下水道、農業集落排水などの使用料も含め、収入未済額及び不納欠損額の解消のため、方策を見直すべく一層努力すべきと考える。対策会議などを設けているのか。

答 収納強化対策プランのひとつとして、時間外や祝祭日に窓口を開設し税の相談を受けている。納税が可能な状況にありながら義務を果たしていないケースには督促や差し押さえ等の処分を課し、不公平感のないよう今後も徴収率向上に努力する。

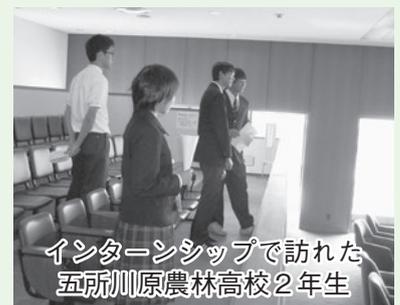


◆中高生議場見学

社会科学習や職場体験として中学生や高校生が議場の見学に訪れています。将来、市の職員として、また、議員として活躍したいという夢をいただく学生もいて、心強いかがりです。



職場体験学習で訪れた
柏中学校3年生



インターンシップで訪れた
五所川原農林高校2年生

議会改革レポート

議会中継 間もなく始まる!

前号でお伝えしたとおり、パソコン等で議会を視聴できる環境を整えるための工事を、現在進めております。(12月議会から視聴開始予定)より開かれた議会実現を目指し今後も改革を進めてまいります。



カメラ・モニター等を設置



発言者の映像は議場内にも映し出される

議員研修会 レポート

10月5日、議員団は弘前市において開催された青森県市議会議員研修会に参加。健康管理についての知識を深めました。

弘前大学名誉教授の講演を聞く



今充(こんみつ)名誉教授の講演



懇親会で県議長会副会長として
乾杯の音頭をとる佐々木慶和議長

図書館オープンに全国の市議会から視察あいつぐ

7月29日にオープンしたつがる市立図書館は、ショッピングセンター内に開設したスタイルが珍しいことから注目され、全国各地の市議会から視察が相次いでいます。

視察では、開設の経緯や経費、図書館内部のデザイン、市民の反応等についてや自動貸出し機・書籍消毒器など斬新な機能について、教育委員会が担当課として説明。活発な意見交換が行われています。

《来訪された市議会（7月～10月）》

7月28日 大分県佐伯市議会（常任委員会）

10月12日 長野県千曲市議会（常任委員会）

8月3日 栃木県足利市議会（会派）

10月19日 東京都西東京市議会（会派）

8月4日 埼玉県上尾市議会（会派）



図書館内を見学



自動貸出し機に興味津々



教育委員会の説明・質疑応答



ワールつがる No.12

菓子工房 カナンさん

つがる市木造有楽町69 ☎42-6557

つがる市のワール(良質なものと・頑張っているひとetc)をジャンルを問わず随時紹介してまいります。

■今回は、安心・安全な地元産の材料にこだわったお菓子作りで、地産地消に取り組んでいるお店を紹介します。



販売商品は

玄米かりんとう・笹餅・マドレーヌ3種。ほかに、おはぎ、赤飯を受注生産。※玄米かりんとうは先代店主が、アトピーに悩む孫のために開発したオリジナルレシピであり、大切にしている。

始まりは

元々、食育など食の大切さに対する思いがあったところ、生活改善グループや「夕市の会」の活動をとおして、消費者の喜び声を聞くうち、自宅で友人がお茶飲みをする感覚の店を持ちたいと思ったことがきっかけ。

こだわりは

県産小麦粉や地元産の材料を使い、添加物を最小限(マドレーヌの重曹のみ)にしている点。「祖母の味、母の味と同じ」となつかしみ喜んで下さるお客様の声は何よりうれしい。一つひとついいいに作ることで、今後も味を守りたい。

◆議会に望むもの…居場所を求める子どもたちが、心からくつろげる場所が少ない。誰もが安心して自分らしくいられる場の整備に尽力を。未来を担う子どもたちのために惜しまず投資していただきたい。

編集室から

手間を惜まず、ていねいに作られたお菓子は、どこかあたたかく、そしてなによりおいしい。食べさせる人を思いながら作ることで、作り手もまた笑顔になる。食がもたらす、健康生活への好循環ではないでしょうか。手間をかけるということが、ないがしろにされつつある忙しい現代ですが、これこそが贅沢な生活と言えるのではないかと、そんな印象を持ちました。

これまでの議会の活動の一部を紹介します (議長・副議長・議員団)

8月1日	首都圏トップセールス (東京 7月31日～)
3日～4日	米陸軍再編交付金要望活動 (東北防衛局・防衛省)
11日	第4回メロン・スイカフェスティバル
15日	つがる市成人式
28日	馬ねぶたパレード・新田火まつり
31日	議会運営委員会
9月5日	第3回市議会定例会開会・農業活性化特別委員会
6日	つがる市福祉顕彰式
8日～9日	本会議 (一般質問)
12日～13日	予算・決算特別委員会
15日	総務常任委員会・教育民生常任委員会
20日	第3回市議会定例会閉会
24日	津軽まほろば会定期総会 (東京)
10月5日	農業活性化特別委員会/青森県市議会議員研修会
10日	つがる市社会福祉大会
13日	総務常任委員会所管事務調査
17日	全国市議会議長会基地協議会東北部会総会 (郡山)
19日	全国市議会議長会研究フォーラム (静岡)
22日	つがるブランド推進PR活動 (千葉)
25日～27日	総務常任委員会行政視察
26日～28日	教育民生常任委員会行政視察
29日	富苑小学校閉校記念式典



ボランティア連絡協議会主催の車いす体験活動に議員も参加

次回定例会予定 12月

議会は手続き不要で、どなたでも傍聴できます。

こちら

編集室

澄み切った青空の下、岩木山を背景に黄金色の稲穂が揺れ、秋茜が飛ぶさまが好きです。この議会だよりが届く頃には、初雪がこぼれる中、元気に遊びまわっている子どもたちの声が聞かれることでしょう。子どもたちは市の宝物。みんなで見守って育ててゆきたいものです。

春夏秋冬がはっきりしている「日本のふるさと つがる市」。世界遺産(風景遺産)に登録されても良いと思えますがどうでしょう。

十二月議会から、つがる市ウェブサイトで本会議の生中継、録画中継を発信することになりました。市民の皆様が選んだ議員が議場において、理事者側とどんなやり取りをしているのかインターネットで見ることができるようになります。乞うご期待！です。

(委員長 記)

市議会だより編集委員会

委員長 三上 洋

副委員長 平川 豊

委員 伊藤 良二

委員 佐々木 直光

委員 佐藤 孝志

委員 佐々木 敬藏

委員 田中 透